

粒状 **ネオターマイトキラー**

シロアリ防除用土壌処理剤

原粒のまま散布する 粒状タイプです。

住まいの大敵シロアリの侵入経路は、主として床下からです。その対策としては、床下土壌に処理を施す方法が非常に効果的です。粒状ネオターマイトキラーは有効成分にピレスロイド様系殺虫剤エトフェンプロックスを配合した土壌処理用防蟻剤で、温血動物に対する毒性が極めて低いという特長があります。また粒剤であるため従来の乳化型とは異なり水と混合しませんので、井戸や池など水系汚染のおそれがある付近や、液剤が使用できない地下ケーブルでの使用に適しています。



5kg / パッキングガムケース入
専用手袋・マスク付き



20kg / クラフト袋入
専用手袋・マスク付き



ケミプロ化成株式会社

粒状ネオターマイトキラー

特長

- シロアリの防除・駆除を目的とし、速効性および残効性を発揮します。
- 人に対してもっとも毒性の低い薬剤のひとつです。
- 有効成分は蒸気圧が低く揮散しにくいため居住者に対する安全性が高くなりました。
- クロアリ、ゲジゲジ、ワラジムシ、ダンゴムシなど床下不快害虫の同時防除ができます。
- 水を使用しないので、床下を多湿状態にしません。
- 原粒のまま使用でき、飛散しません。
- 粒剤はオレンジ色に着色していますので、処理土壌の区別が容易にできます。

用途

- 建物の基礎内側、束石周囲など、床下土壌のシロアリ防除
- 地下ケーブルなどのシロアリ防除
- 床下不快害虫の防除

粒状ネオターマイトキラーの野外効力試験結果

種別	食害の有無	
	1年目	2年目
処理区	食害なし	食害なし
無処理区	食害あり	食害あり

※(株)日本しろあり対策協会の性能基準に適合

試験期間:近畿大学農学部



使用方法

【薬剤の調整法】

- 粒状ネオターマイトキラーは原粒のままご使用ください。

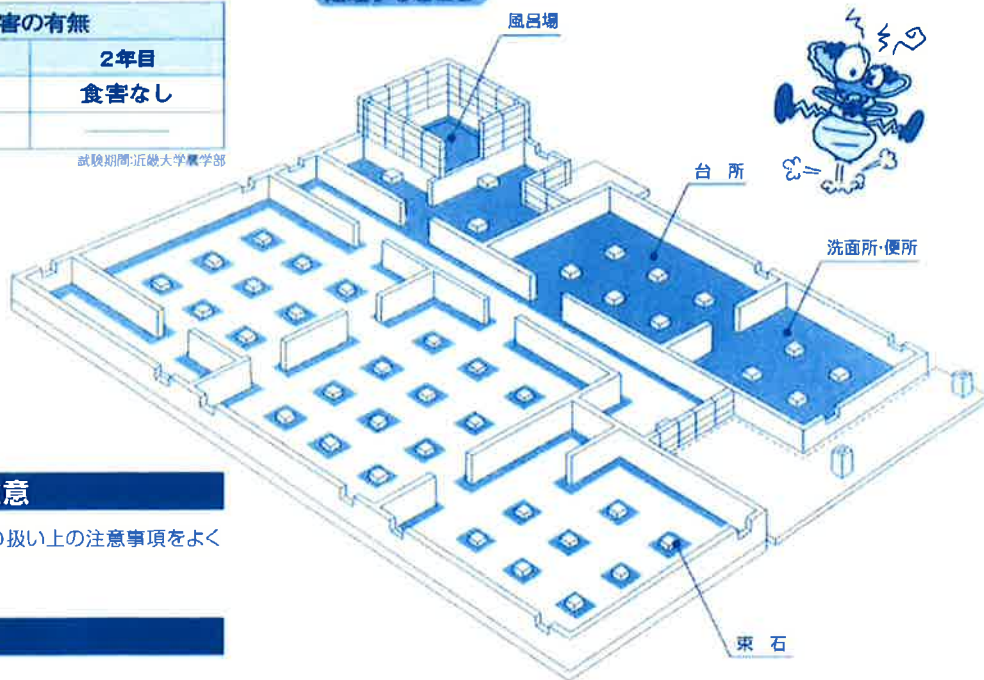
【処理範囲】

- 基礎・束石及び配管類の立上り部分の周囲の土壌に対し、帯状散布を行います。
- 床下を防湿シートやコンクリートで覆う場合は、その前に基礎の内側に沿って帯状散布し、内側の部分に面状散布を行います。
- 浴室、便所、玄関等の土壌は、帯状および面状散布を行い、特に入念に処理してください。
- その他の施工事例は、(社)日本しろあり対策協会の標準仕様書を参照してください。

【処理法】

- 帯状散布：壁際から帯状に20cm幅で、1m当たり0.5kgの薬剤を散布します。(標準散布量:0.5kg/m)
- 面状散布：床下土壌表面全体に、1㎡当たり1.5kgの薬剤を散布します。(標準散布量:1.5kg/㎡)

処理するところ



取り扱い上の注意

安全性の高い薬剤ですが、ご使用の際は取り扱い上の注意事項をよく読んでください。

有効成分

- エトフェンブロックス (防虫剤)

ケミプロ化成株式会社

ホーム産業本部

大阪営業所 〒554-0032 大阪市此花区梅町2丁目1番48号 ☎(06) 6461-3611(代)

関東営業所 〒350-1205 埼玉県日高市原宿2147 ☎(042) 989-2191(代)

福岡営業所 〒813-0034 福岡市東区多の津1丁目14番1号FRCビル4階 ☎(092) 622-6611(代)

取扱店